

JAOS FRONT BUSH BAR Installation Instructions

Vehicle Application
SUZUKI JIMNY JB64 (18.07-)

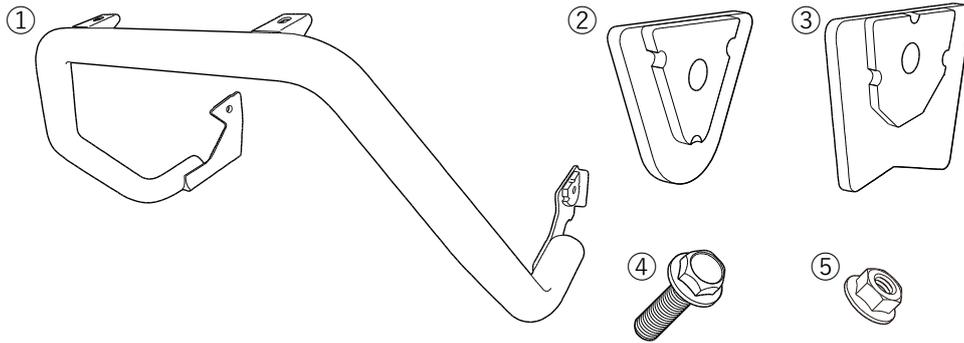
このたびはJAOSフロントブッシュバーをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はフロントブッシュバーを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約0.5時間 0.5-hours	必要工具 メガネレンチ(HEX14x2本) TOOL トルクレンチ
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		

部品構成



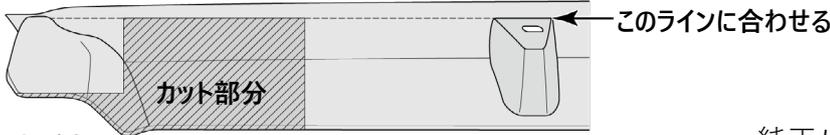
構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY
① ブッシュバー本体 BUSH BAR	1	④ フランジ付ボルトM10-35 HEX.FLANGE BOLT	2
② バックプレート 運転席側 BACK PLATE RH	1	⑤ フランジ付ナットM10 HEX.FLANGE NUT	2
③ バックプレート 助手席側 BACK PLATE LH	1		

取り付け前の確認と加工 ※対象車両のみ

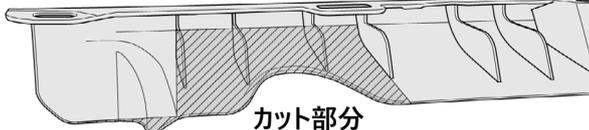
表側 (全体)



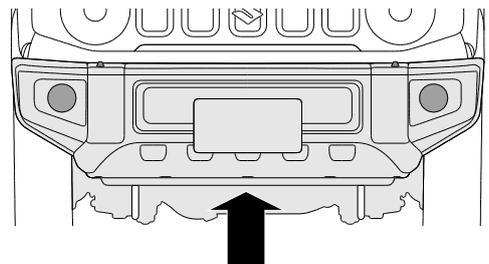
表側



ウラ側



カット部分



・純正バンパー奥の下部に取り付けられている部品が左図の形状で硬い樹脂製の場合は、図の斜線部をカットします。※作業は左右対称に行ってください

アドバイス 位置が若干ズれてしまっても取り付けには問題ありません。カット加工はケガに十分注意し作業を行ってください。

取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

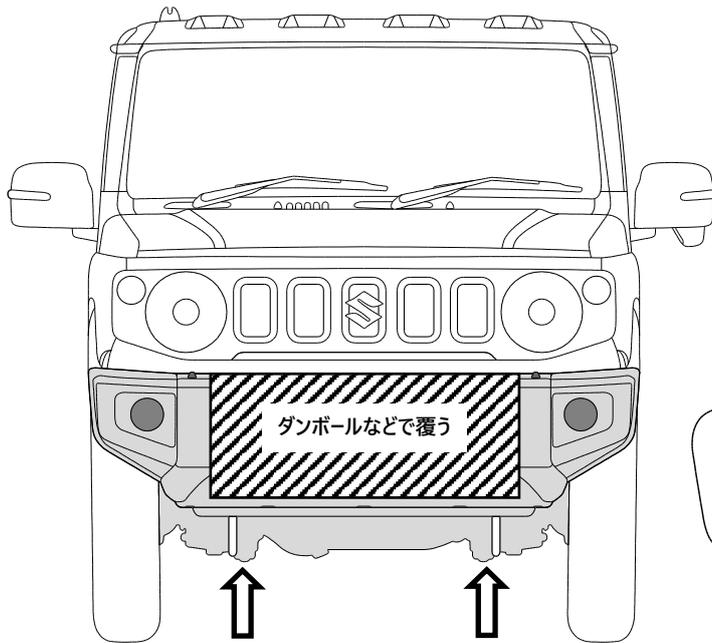
 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバーを示しています。

- ・フロントバンパー(特に中央付近)やブッシュバー本体のパーエンド周辺をダンボールなどを貼り付け保護します。

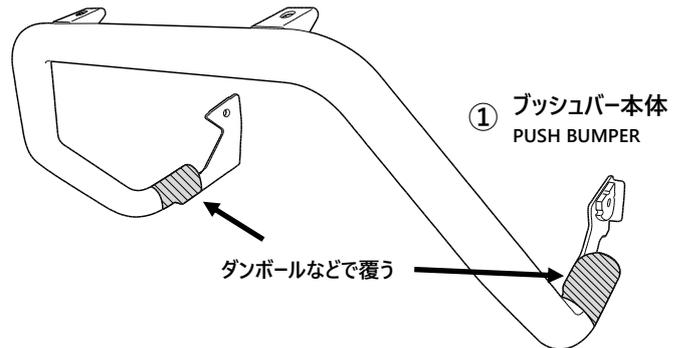


↑
↑
本体①を牽引フック内側にはめ込みます。

👉 **アドバイス** 作業は2人で行ってください。

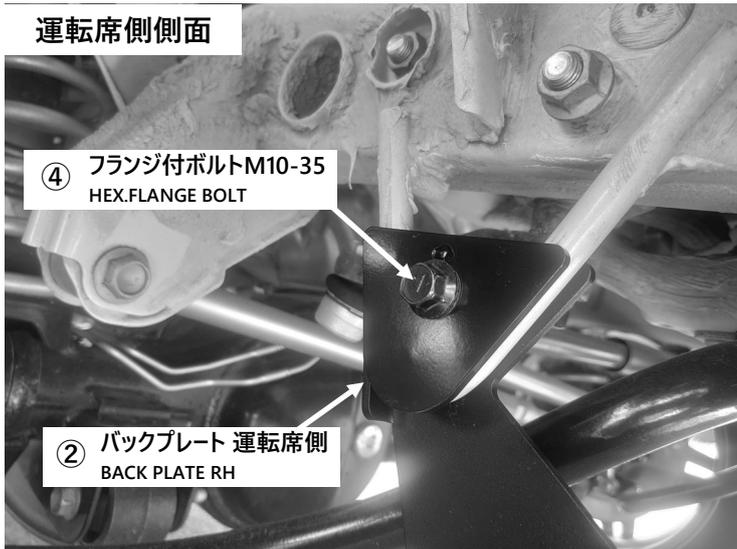
1人が本体①を支持し、もう1人が牽引フックの内側にはめ込むと安全に取り付けができます。

1人で作業を行うときは、牽引フック間がなかなか入りづらいのでバンパーやブッシュバー本体にキズが付かない様、注意を払って作業を行ってください。



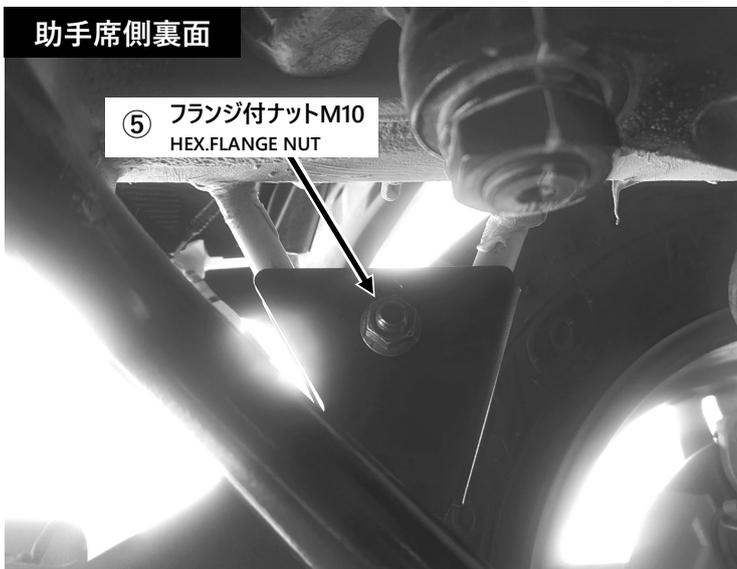
👉 **アドバイス** 本体を牽引フックに差し込む場合は、先に助手席側へはめ込んでおき、後から運転席側をはめ込むと作業が簡単です。

運転席側側面



- ・牽引フック内側に本体①のステーの凸部がはめ込まれている事を確認し、逆側からバックプレート運転席側②を合わせフランジ付ボルト④を差し込みます。

助手席側裏面



- ・フランジ付ボルト④を差し込んだ反対側からフランジ付ナット⑤で仮組みします。

👉 **アドバイス** ボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。

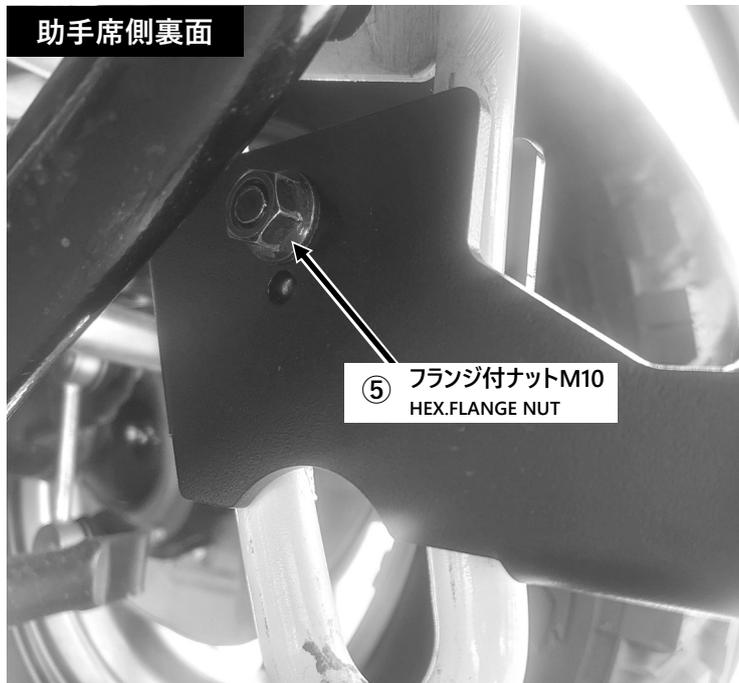
本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

助手席側側面



・運転席側同様、牽引フック内側に本体①のステーの凸部がはめ込まれている事を確認し、逆側からバックプレート助手席側③を合わせフランジ付ボルト④を差し込みます。

助手席側裏面



・フランジ付ボルト④を差し込んだ反対側からフランジ付ナット⑤で仮組みします。

・本体①の上下の向きを調整し、ボルトを増し締めします。
推奨締め付トルク：30～40N・m

装着状態の確認

⚠️ 注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したら牽引フックを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。